

# 1. 接触言語の定義

- (1) コミュニケーションの手段として用いた母語でない言語
- この定義にはクレオールは入らない。
- 母語は保持されるが、影響を受ける言語収束現象 (linguistic convergence) や地域特徴 (areal feature) も入らない。借用も軽い言語接触。
- (2) 母語の異なった話者がコミュニケーションに用いる言語。
- 社会言語学における類似化 (accomodation) の概念

## 言語接触の定義(2)

- (3)バイリンガル話者の用いる言語
- 母語を喪失したクレオール話者のケースを含まない。
- バイリンガルは連続体的な概念。
- (1)の条件から母語でない言語という条件をはずすと(2)になり、接触場面という条件をはずすと(3)になる。すなわちプロトタイプ意味論的な見方が出来る

# 社会的要因

- サイズ変数: 母語の話者よりもコミュニケーション相手を拡大するか、縮小するか。
- 発生変数: 自然発生的なものか、人工的なものか。
- 員数変数: 個人的なものか、集団的なものか
- 頻度変数: 接触が一過性のものか、定常的なものか。
- 発生変数、員数変数と頻度変数が接触密度を規定し、接触言語の安定度を決定する。